

株式会社 安藤・間

所在地 東京都港区東新橋 1-9-1

従業員数 3,332人

事業内容 総合建設業

(令和5年4月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

少子高齢化に伴う担い手不足、長時間労働や多様なストレスに付随して生じる健康リスクへの対応は建設業を取り巻く深刻な課題であり、当社としても長時間労働の是正をはじめとした労働環境の改善に向けた取り組みを推進してきました。そして、ますます生産性の向上が求められる中、こうした時短等への取り組みに加え、会社の資本である社員のこころとからだの健康づくりへの投資をより一層強化する必要があると考え、2019年より「健康経営」への取り組みを開始しました。

当社では、「健康経営」の推進を中期経営計画における重点施策の一つとして位置づけており、重症化予防、健康リスクの低減、メンタルヘルス対策など、従業員の健康維持・増進をトータルサポートする取り組みを展開しています。

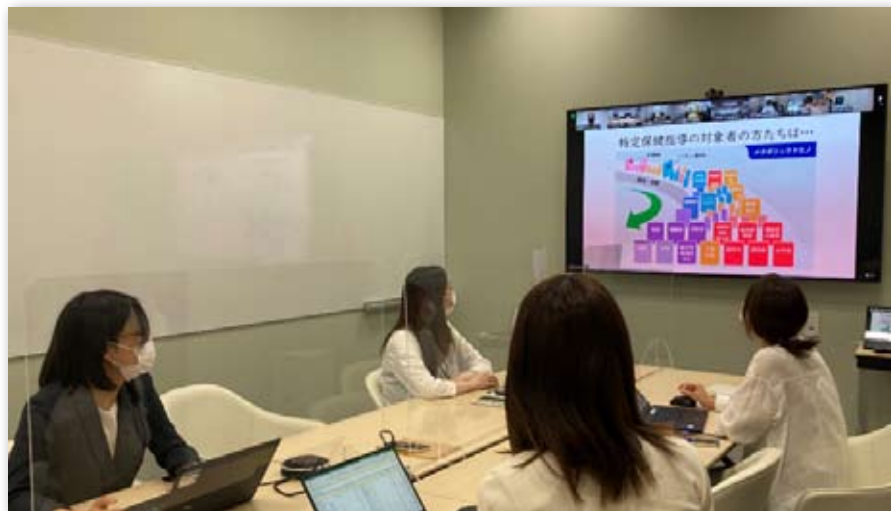
特に力を入れた取り組みとその効果

当社の健診結果の傾向として、運動習慣のある従業員が全体の3割以下であり、40才以上のメタボ該当者およびメタボ予備群の比率が全国平均と比較して高くなっています。運動習慣がないことは、若手社員においても将来の健康障害のリスクを高め、生産性の低下につながるリスクがあります。また、コロナ禍による生活様式や働き方の変化で運動不足がさらに増加傾向となり、深刻な課題であると捉え、2019年より年間2回保険組合が開催しているウォーキングイベントに全社運動として参加しています。その結果、2019年より2023年春まで、土建保加入事業所全国1位の参加人数を維持しており、年度末の従業員アンケートでは、「歩く意識が高まった」「歩く習慣がついた」といった回答も見受けられ、運動習慣に対する意識の変化を感じています。



組合だよりの掲載「みんなて歩活」

支店健康経営推進担当者との連絡会議の様子



ホームページ

<https://www.ad-hzm.co.jp/sustainability/health/>